

神戸運輸監理部発注者綱紀保持委員会第9回定例会議議事概要

開催日	令和5年12月12日(火)		
開催場所	神戸運輸監理部調停室(神戸第2地方合同庁舎6階)		
委員	[出席]		
	委員長	臼井 謙彰	(神戸運輸監理部長)
	副委員長	八木 正人	(神戸運輸監理部総務企画部長)
	委員	安田 丑作	(神戸大学名誉教授)
	委員	藤野 亮司	(弁護士)
	委員	持田 俊介	(弁護士)
	委員	東 繁樹	(神戸運輸監理部海上安全環境部長)
	委員	山名 生也	(神戸運輸監理部兵庫陸運部長)
	委員	川端 淳司	(神戸運輸監理部総務企画部次長)
	[欠席]		
	委員	馬谷 正樹	(神戸運輸監理部海事振興部長)
			(敬称略)

定例会議議事概要

神戸運輸監理部	委員
1. 発注事務にかかる綱紀保持規程について 2. 発注者綱紀保持マニュアルについて	
報告 ・審議事項等なし ・規程に抵触する事案の確認・通報等なし 回答 ・直近の大きな事案では、令和4年9月に入札情報の提供を業者に持ちかけたという事案があった。	質問 ・監理部では事案はないが、国全体ではどのような事案があるのか。
3. 発注担当職員の的確な職務遂行のための研修及び講習の方針について 4. 発注者綱紀保持規程に反する事例の調査分析について 5. 発注者綱紀保持対策の事業者等への周知方策について	
報告 ・今年度は7月に発注事務担当職員に対してスキルアップ研修を実施 ・調査分析を行う違反事例なし ・事業者周知はホームページへの掲載及び窓口での掲示にて周知	意見 ①研修の実施状況には日にちと参加者数を明記した方がよい。 ②研修内容は毎年同じなのか。同じ受講者が同じ内容を毎年聞くのであれば研修内容に工夫が必

<p>回答</p> <p>①令和5年度は7月26日に実施し、7名の参加であった。次回から報告資料に明記する。</p> <p>②人事異動もあり担当者・受講者は変わる。また、研修内容は最新の事例を盛り込んでおり、特に新しく入ってきた職員にも発注者綱紀保持に関する最新の知識を得てもらう機会としている。</p> <p>③ホームページの閲覧者数が確認できるか調べ、確認できるのであれば次回から報告資料に記載する。</p> <p>④審議概要は毎年度いただいたご意見等を掲載している。第1回と第2回の期間が空いている理由は確認するが、掲載内容に間違いはない。</p>	<p>要ではないか。</p> <p>③事業者等への周知について、ホームページの閲覧者数が分かるようであれば記載してはどうか。</p> <p>④ホームページに掲載している第1回から第8回の審議概要に違いはあるのか。</p> <p>また、第1回の開催が平成21年、第2回の開催が平成28年となっているが、なぜ間があいているのか、記載間違いではないか。</p>
<p>6. その他</p>	
<p>回答</p> <p>・次回から契約件数等推移が分かるようにする。</p>	<p>意見</p> <p>・参考資料として前年度契約実績が添付されているが、件数や金額の年次の推移、変動が分かる方が良い。</p>